

2021年3月16日

各 位

会 社 名 株式会社シンシア
代表者名 代表取締役執行役員社長 中村 研
(コード番号：7782 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 荒井 慎一
(TEL. 03-5615-9059)

当社取締役会の実効性評価の概要に関するお知らせ

当社取締役会は、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値向上を目指すため、株式会社東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取締役会実効性評価の方法

当社取締役及び監査役全員に対して、「取締役会評価に関する質問票」による無記名回答方式でのアンケートを実施し、全員から回答を得ました。なお、「取締役会実効性評価アンケート」においては、各取締役・各監査役より、当社取締役会の改善を検討すべき点など自由な意見や提案を併せて求めています。主な質問事項は、取締役会の構成と運営状況、経営戦略と事業戦略、リスク管理、業績モニタリングと経営陣の評価報酬など全36項目からなっております。

2. 取締役会の実効性に関する分析および評価結果の概要

上記による評価の結果、当社の取締役会は、事業規模に適した構成と員数を備えており、持続的な成長を実現するための経営課題を解決するための施策に関する議論等につきましては、活発に行われております。また、取締役会の運営状況（議題設定、資料の内容や配布）、社外役員への情報提供などの面において、当社取締役会は概ね適切に機能しており、取締役会の実効性は確保されていることを確認いたしました。

一方で、取締役会の実効性を更に高めていくために取り組むべき課題として、取締役会構成員の多様性の確保、代表取締役の後継者の計画に関する議論の更なる充実、経営陣の報酬に関する議論の更なる充実、中期的な経営戦略に関する議論の充実などについては、今後の対処すべき課題であることを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、本評価結果を踏まえ、中長期的な経営戦略に関する十分な議論の機会と時間を確保するなど、取締役会の実効性にかかる課題解決に向けた継続的な取り組みを行い、取締役会の実効性について更なる向上を図ってまいります。

また、取締役会の実効性に関する分析・評価は今後も継続的に実施するとともに、評価方法等の改善も検討してまいります。

以 上